

ごみの減量化にご協力ください

木曽クリーンセンターでは、常にごみの減量化に取り組んでおりますが、2月末時点では昨年と比べてわずかな減少にとどまっています。年度末（3月）は、特に紙類がたくさん燃えるごみとして出されていますので、住民の皆様には紙類リサイクルの強化をお願いします。



新聞紙

- ・チラシ、広告は取除いてください。
- ・汚れている新聞紙は、リサイクルできません。



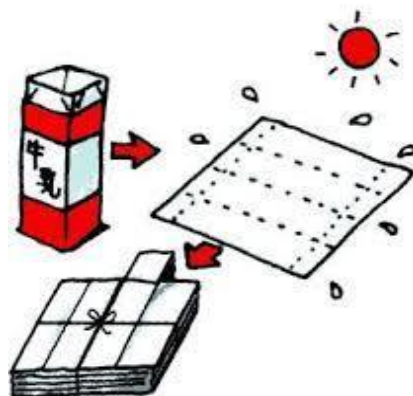
ダンボール

- ・シール・金具類はなるべく取り除いてください。
- ・汚れているダンボールは、リサイクルできません。（汚れている部分だけ切り取って出してください。）



その他の雑がみ類

- ・雑誌、古紙、ティッシュの箱等がその他の雑がみ類です。
- ・カーボン紙、熱複写紙等は、リサイクルできませんので、燃えるごみとして出してください。



飲料用紙パック

- ・リサイクルできるのは、内側が白い（アルミの貼っていない）飲料パックです。（主に牛乳パックです。）

※紙類のリサイクル回収に、より一層のご協力をお願いします。

裏面もご覧下さい

ごみを減らすために3Rを推進しましょう

アール

① Reduce(リデュース) ……ごみになるものを減らす

- 買い物ときはエコバックを持って行きましょう。
- 大量に物を買わない。
- 食べきれだけの食品を買きましょう。
- 詰め替えできる商品を買きましょう。



② Reuse(リユース) ……捨てずに また使う

- まわりの友だちなど必要としている人にゆずる。
- フリーマーケットやリサイクルショップを活用しましょう。
- 使えるものは修理して長く大事に使いましょう。



③ Recycle(リサイクル) ……もう一度資源として生かす

- ごみから資源をきちんと分別して出しましょう。
- 再生品やエコマークの商品を選びましょう。
- 地域の集団資源回収に出しましょう。

